

使用する正体カード

プレイヤー	3人	4人	5人	6人	7人	8人
おつかみさま	1枚	1枚	1枚	2枚	2枚	2枚
人間	4枚	5枚	6枚	7枚	8枚	8枚

※お札の色(人間カード)はランダムで使用、誰も引かなかったカードは確認せずゲームを開始します。

内容物

正体カード おつかみさま4枚、人間8枚
お札カード 48枚
カウンターシート1枚 チップ1本 おはじき2個

製作 楽々亭 <http://rakurakutei.fool.jp/> @rakuraku_te
アートワーク 武田空

スペシャルサンクス
コーネリア・しよせん・しん・マサタカット・鴉

ニ
ガ
サ
ナ
イ
.....



遊び方

概要

貴方達は、ある廃村に「おつかみさま」の調査に来た民俗学研究室の学生だ。おつかみさまが祀られているという旧家の廃屋に入ったところ、なぜか出口にたどり着けなくなってしまった。このまま仄暗い廊下を、進み続けるしかないさそうだ……。

おつかみさまは、大きく2つのフェイズに分かれています。

1. 封印フェイズ

お札を使って
「おつかみさま」を封印する。

2. 脱出フェイズ

「おつかみさま」の呪いが
弱まったところで、廃屋から
人間全員で脱出を試みる。

勝敗は『人間』全員が廃屋から脱出できるか、できないかで決まります。

0. 準備

廃屋を彷徨い続けると、いくつかのアイテムを見つけた。

お札、筆、そして赤い着物の日本人形だ。

その言えば、亡くなった祖母から譲り受けた大事なお守り。持って来ていた
だるうか？

- ①プレイヤーは「正体カード」を引き色情報などを含め、他人に見られないように自分の正体を確認します。
- ②お札カードを良く切り、裏向きのままテーブルの中央に置き、カウンターシートの「おつかみさまの呪い」「精神力」へ、人数に合わせておはじきを配置します。
- ③じゃんけんなどにより、最初の手番プレイヤーを選びます。
- ④全員で次の言霊を3回唱えます『おつかみさま、おつかみさま、どうぞおかえりください。』。



1. 封印フェイズ

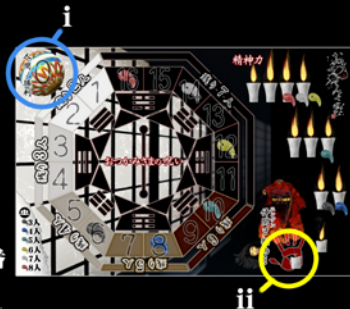
暫くして、封印のお札の使い方が判明した。

お札に書かれた文字を使い、おつかみさまを封印できれば、此処から出られるかもしれない…さあ仲間の手を取っておつかみさまの封印を試みよう。

- ①手番プレイヤーは、1番上から「お札カード」を1枚引き、他人に見られないようにカードに書かれた〈ひらがな1文字〉を確認します。
- ②手番プレイヤーは文字を確認したら、その文字を伝える相手を1人選びます。この時必ず、今回のゲームで「伝えられる側のプレイヤー」として選ばれた回数が1番少ないプレイヤーの中から選んでください。
- ③手番プレイヤーは、選んだプレイヤーに以下の方法でお札カードに書かれていた文字を1回だけ伝えます。
 - i.伝えられる側のプレイヤーは、手番プレイヤーに掌を差し出す。手番プレイヤー以外は目を瞑り、掌に書かれる文字を見ないこと。
 - ii.手番プレイヤーは、お札カードに書かれていた文字を相手の掌に書く。相手に触れられるのは付属の筆(同梱のチップ)のみ。声を出したり、ジェスチャーなどをする事は許され無い。
- ④伝えられる側のプレイヤーは書かれた文字を口頭で答えます。お札カードを公開し、答えがあっていたらおつかみさまの呪いが-1、外れていたら精神力が-1となります。使用済のお札カードは、担当した手番プレイヤーの前に公開しておきます。

⑤封印フェイズの判定

- i.「おつかみさまの呪い」が0になる。おつかみさまを封印した。**人間側の勝利**
- ii.人間の「精神力」が0になる。おつかみさまを封印できなかった。**脱出フェイズに進む。**
- iii.いずれも0になっていない。伝えられる側のプレイヤーが次の手番プレイヤーとなり①~④を繰り返す。



破れたお守り

封印フェイズで『おつかみさま』を引いたプレイヤーが、誰か1人のお守りの色を言い当てた場合、直ちに人間側は敗北します。くれぐれもお守りの色がばれないようにしてください。

2. 脱出フェイズ

完全な封印はできなかったが、誰かが出口へたどり着けたようだ。だが出口を開くには、廃屋にいる人間全員が出口にたどり着かなければならない…残っている人を1人ずつ出口まで引き上げよう。永久に彷徨いたくなければ、おつかみさまを引き上げてはいけない――。



- ①おつかみさまの呪いの残量で「出口にたどり着いた人」の人数を、以下の計算で確認します。この時点で「残り人数」がプレイヤー人数以上の場合、人間側の敗北です。

「プレイヤー人数」-「シートに書かれている残り人数」

- ②「出口にたどり着いた人」の人数が決まったら、誰がたどり着いたか、残っているお札カードを1枚引き、左下のお守りの色を確認します。同じ色のお守りを持っている人間プレイヤーは正体カードを公開して「出口にたどり着いた人」になります。(該当プレイヤーがいない場合もあります)。「出口にたどり着いた人」の人数が満たされるまで、お札カードを引きます。
- ③人数が満たされたら、最後に「出口にたどり着いた人」となったプレイヤーは、残りのプレイヤーから誰を出口まで引き上げるかを判断します。

- i.此処にはもう人間はいない。誰も引き上げないなら…「廃屋に残っている」プレイヤーの正体カードを公開。
 - a.その中に人間がいる⇒人間側の敗北
 - b.おつかみさまだけ⇒人間側の勝利
- ii.誰かを出口まで引き上げるなら、以下④~⑤を行う。

- ④誰を出口まで引き上げるかは、出口にたどり着いたプレイヤー間で相談可能ですが、決定者は最後に「出口にたどり着いた人」となったプレイヤーです。この時、残ったプレイヤーは自分が人間だと主張することが可能です。
- ⑤最後に「出口にたどり着いた人」となったプレイヤーは目を瞑り、出口まで引き上げるプレイヤーに手を差し出してください(握手を求めます)。



手を差し出されたプレイヤーが人間の場合
⇒その手を掴みます。



手を差し出されたプレイヤーがおつかみさまだった場合
⇒その手を掴まず、手首を掴みます。

- ⑥おつかみさまに手首を掴まれた場合、この時点で人間側の敗北となります。手首を掴まれていない場合、引き上げられたプレイヤーが最後に「出口にたどり着いた人」となり、③~⑤を繰り返します。